

# 代沢地区防災計画

[令和7年修正]

代沢地区

【代沢地区防災計画作成団体】

下代田東町会	代沢地区民生委員・児童委員協議会
代沢2丁目北町会	青少年代沢地区委員会
代沢中町会	代沢地区社会福祉協議会
下代田西町会	赤十字奉仕団代沢分団
代沢4丁目西町会	代沢地区身近なまちづくり推進協議会
代沢五丁目町会	代沢あんしんすこやかセンター
代沢5丁目東町会	

# 目 次

1 代沢地区の特性	代沢-1(-264-)
(1)自然特性	代沢-1(-264-)
(2)社会特性	代沢-2(-265-)
(3)地域危険度	代沢-4(-267-)
(4)被害想定	代沢-5(-268-)
(5)防災資源一覧	代沢-8(-271-)
(6)防災資源マップ	代沢-9(-272-)
(7)区民アンケート	代沢-10(-273-)
2 各団体の防災活動～現在の取組状況～	代沢-19(-282-)
3 代沢地区の課題と取り組み	代沢-27(-290-)
(1)自助の取り組みの強化 ～自分や家族の命を守るために～	代沢-27(-290-)
(2)共助の取り組みの強化 ～担い手・協力者を増やすために～	代沢-28(-291-)
(3)安否確認と避難行動要支援者対策 ～命を救うために～	代沢-29(-292-)
(4)初期消火と救出救助 ～命を救うために～	代沢-30(-293-)
(5)避難行動と避難場所の周知 ～助かった命を守るために～	代沢-31(-294-)

# 1. 代沢地区の特性

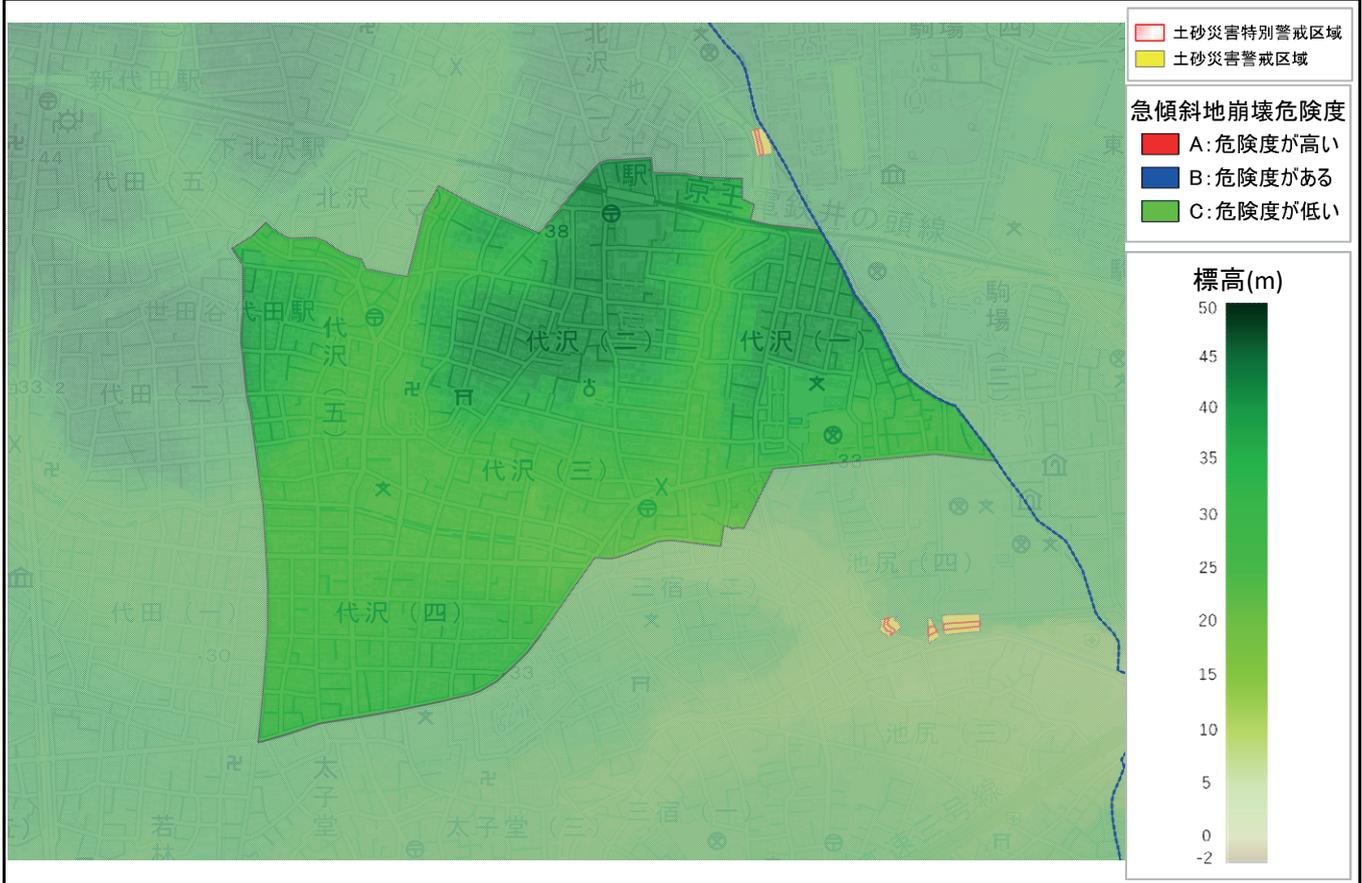
## (1)自然特性

面積	1.03 Km <sup>2</sup>	最高標高	43.1 m	最低標高	21.3 m
----	----------------------	------	--------	------	--------

### 位置



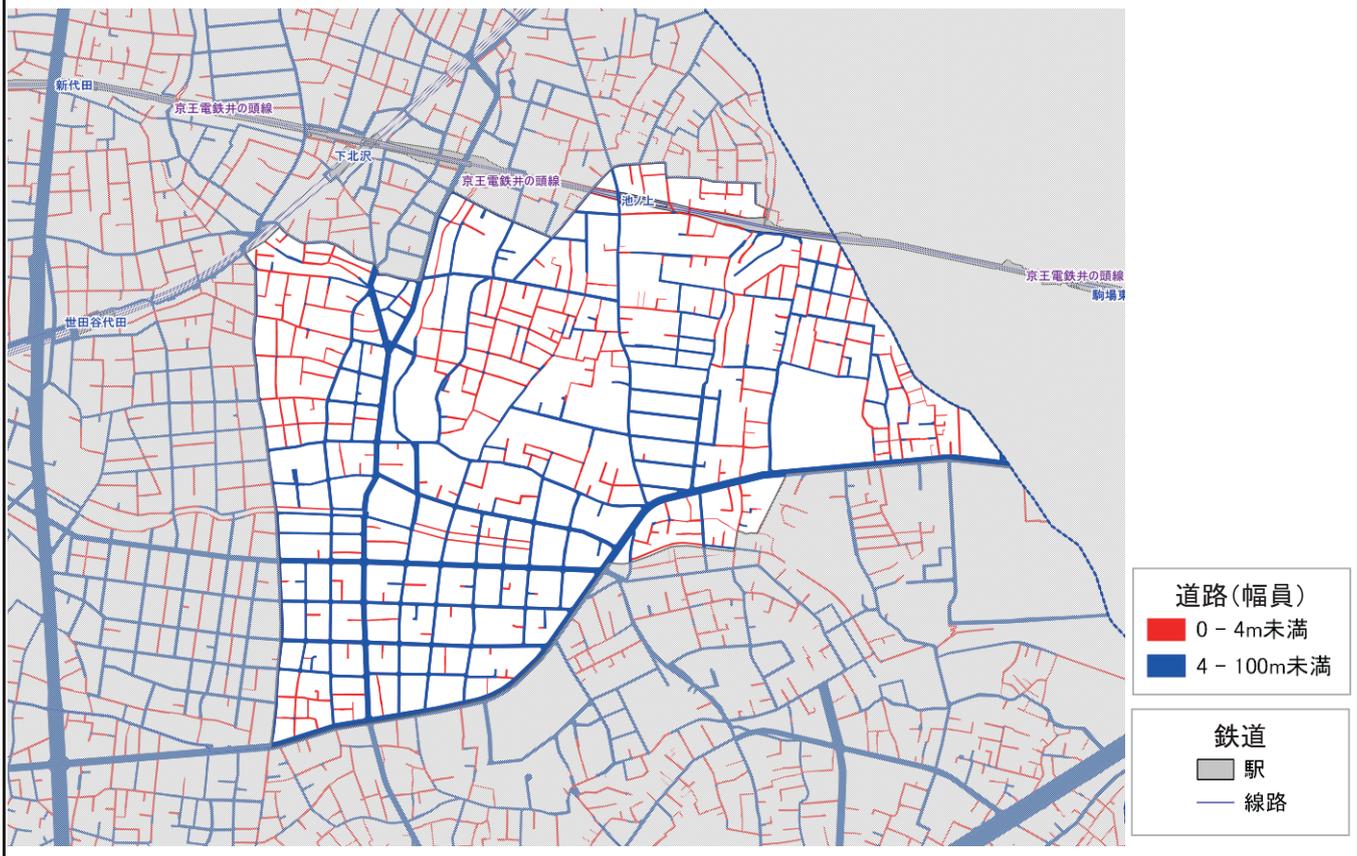
### 標高・急傾斜地崩壊危険度・土砂災害警戒区域等



## (2)社会特性

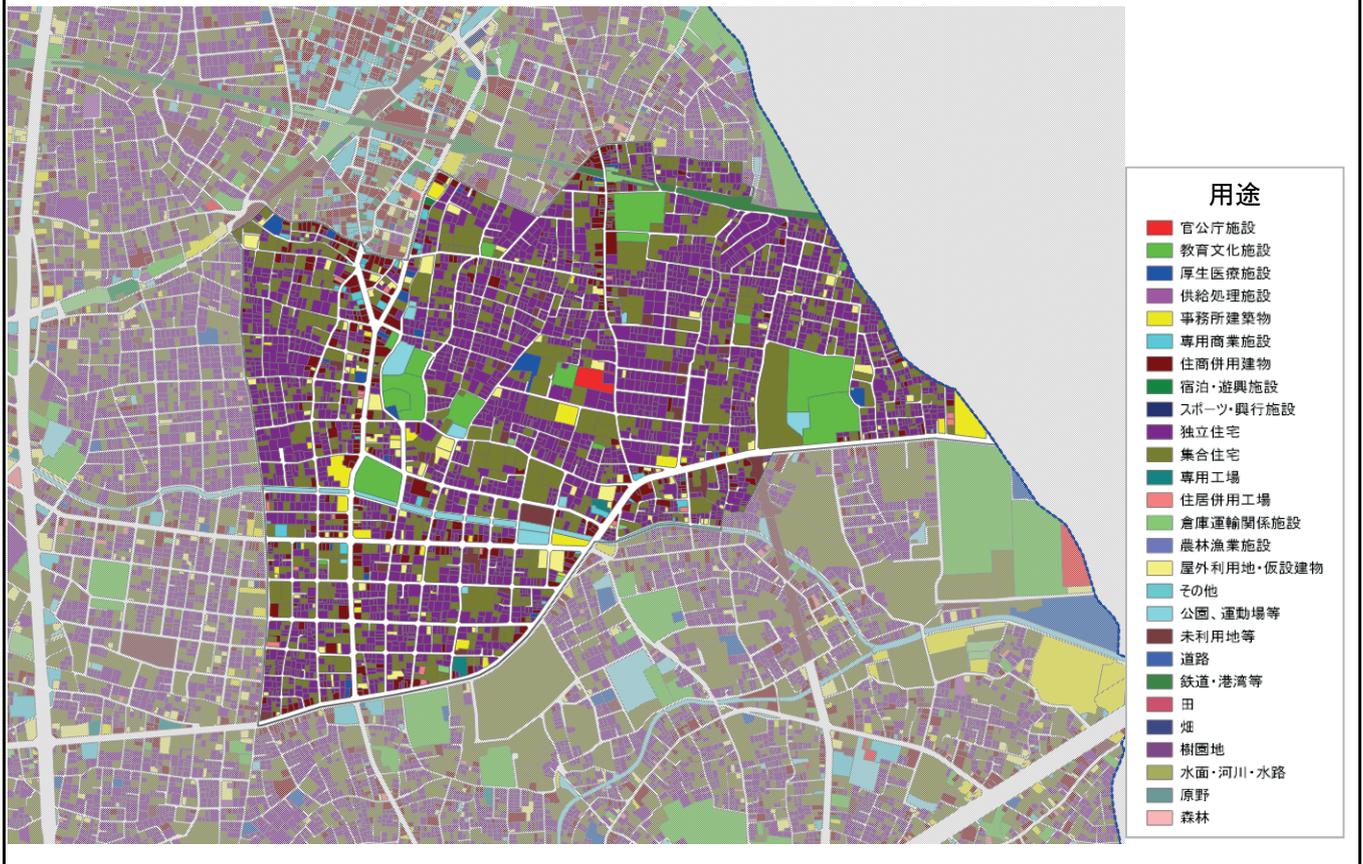
人口	17,308 人	細街路率	42.2 %	
世帯数	9,957 世帯	昭和56年以前木造建物棟数密度	65.4 棟/Km <sup>2</sup>	
1世帯あたり	1.74 人	耐火率(建築面積ベース)	58.1 %	
若年層数(15才未満)	1,751 人	土地利用(宅地)	76.0 %	
若年層率(15才未満)	10.1 %	土地利用(宅地以外)	24.0 %	
高齢者数(65才以上)	3,497 人	鉄道駅	京王井の頭線池ノ上駅	
高齢者率(65才以上)	20.2 %			
昼間の人口	14,636 人	産業	商業	91.8 %
夜間の人口	18,021 人		工業	8.2 %
昼夜間人口比	0.81 -		農業	0.0 %
町会・自治会数	7 -			

### 道路・公共交通機関



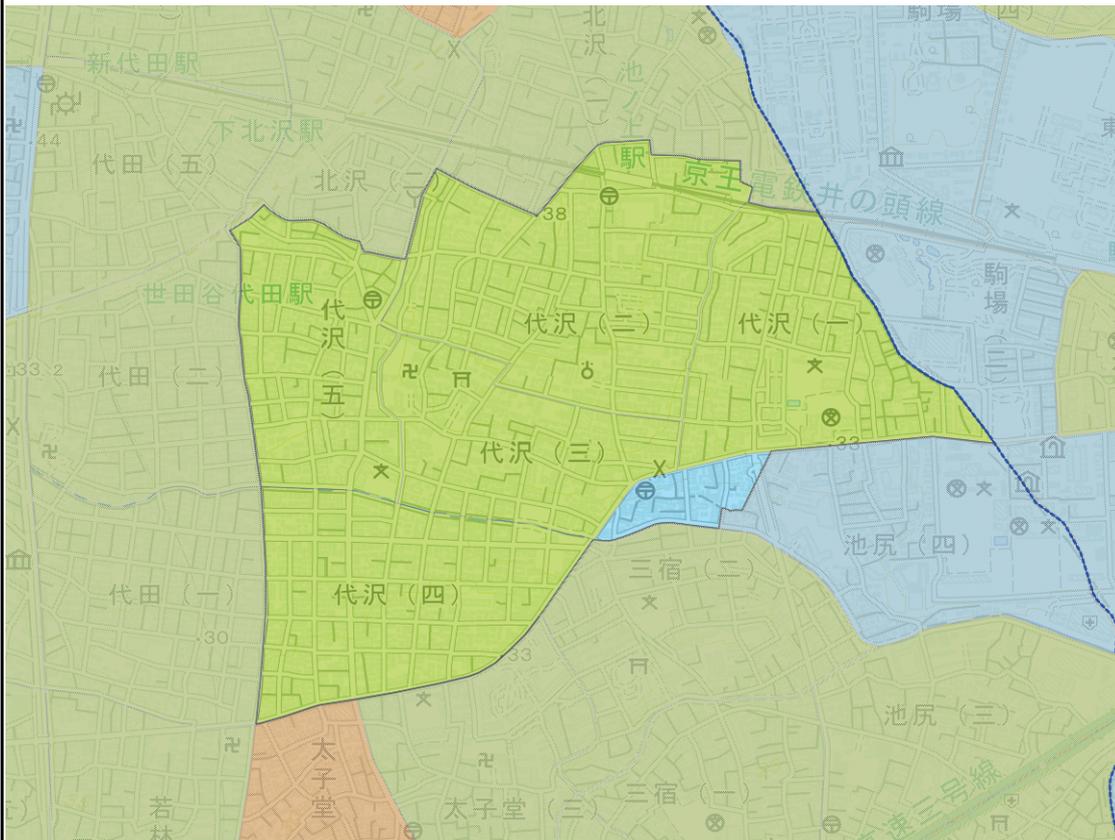
## (2)社会特性

### 産業



### (3)地域危険度

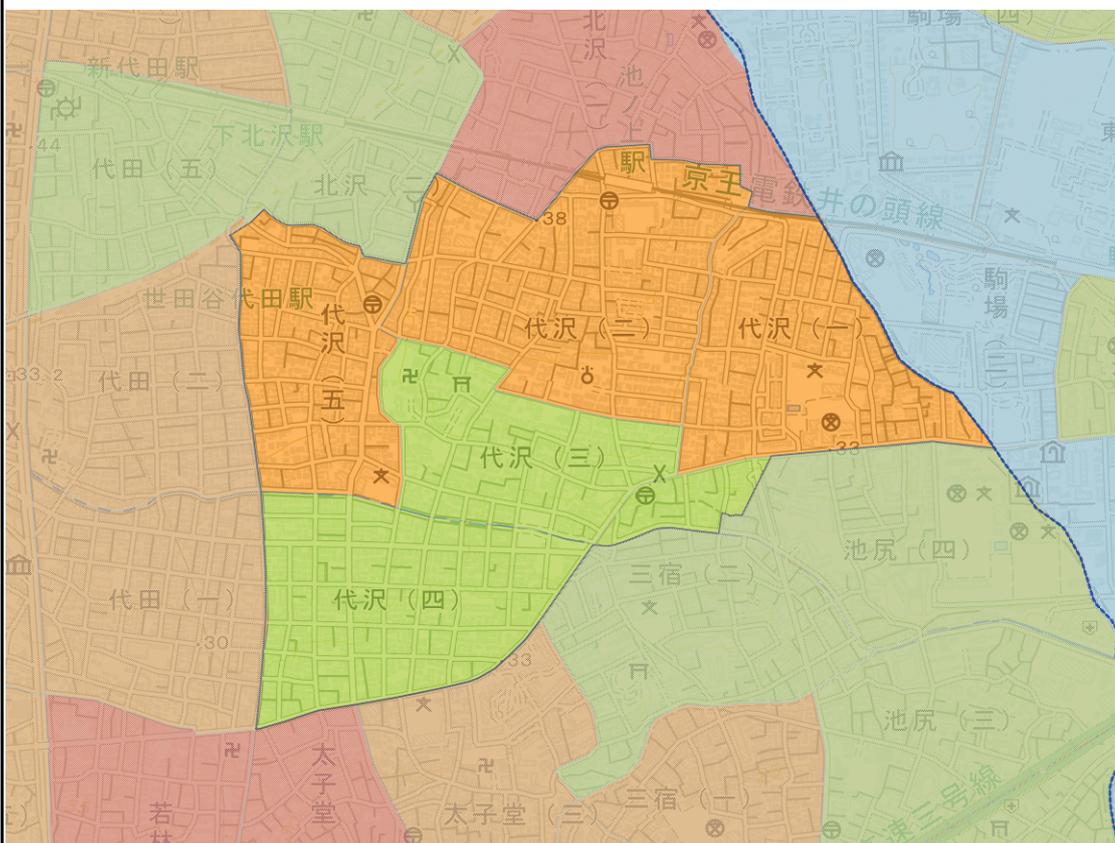
#### 建物倒壊危険度



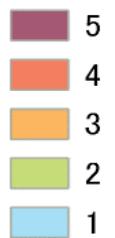
建物倒壊危険度



#### 火災危険度



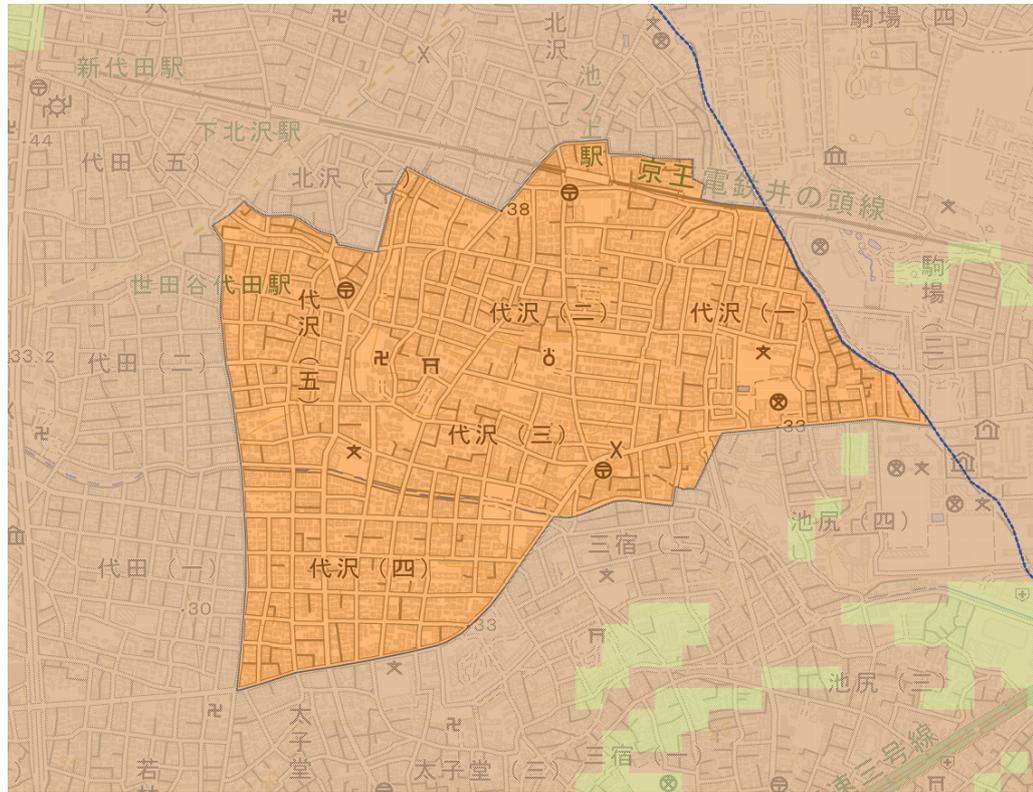
火災危険度



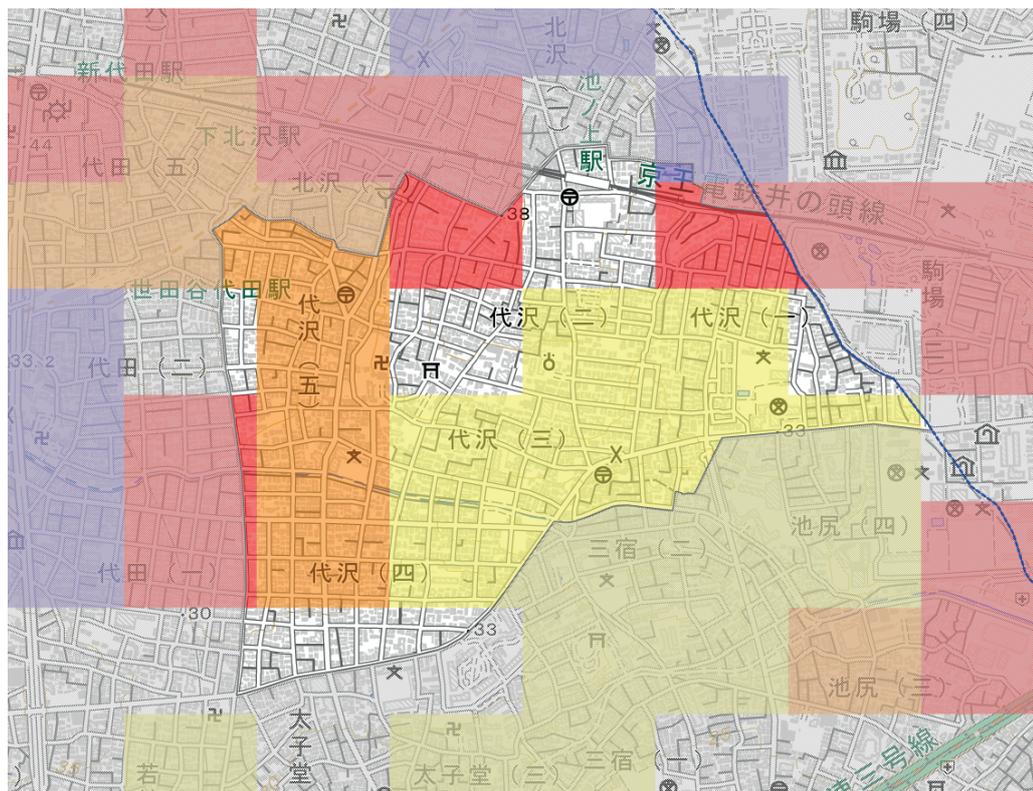
## (4)被害想定

全壊棟数	93 棟	死者	14 人
半壊棟数	261 棟	負傷者	158 人
全焼棟数(倒壊建物含まず)	593 棟	うち重傷者	27 人

### 震度分布

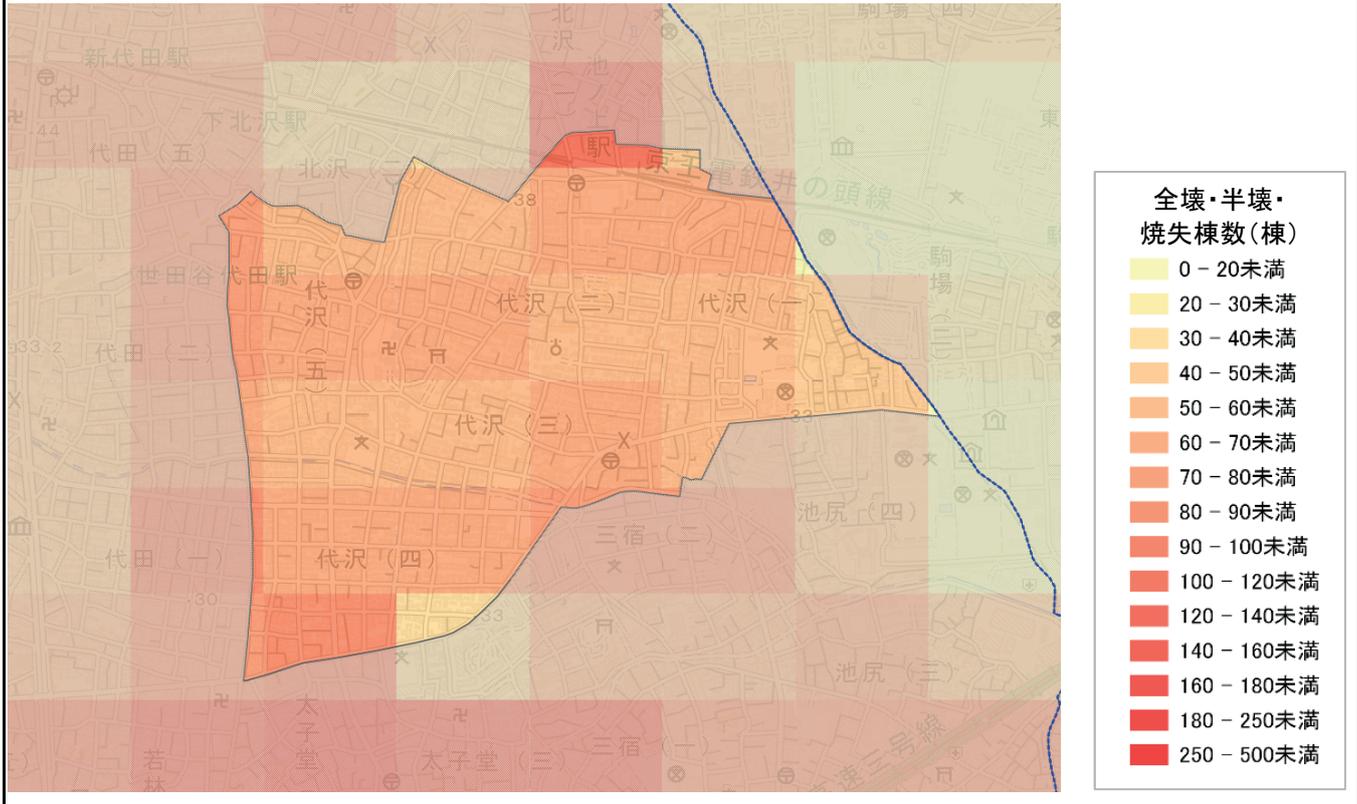


### 液状化分布



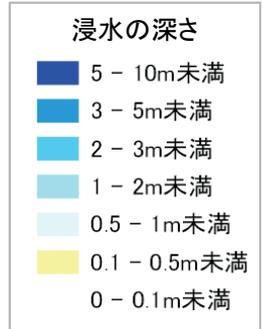
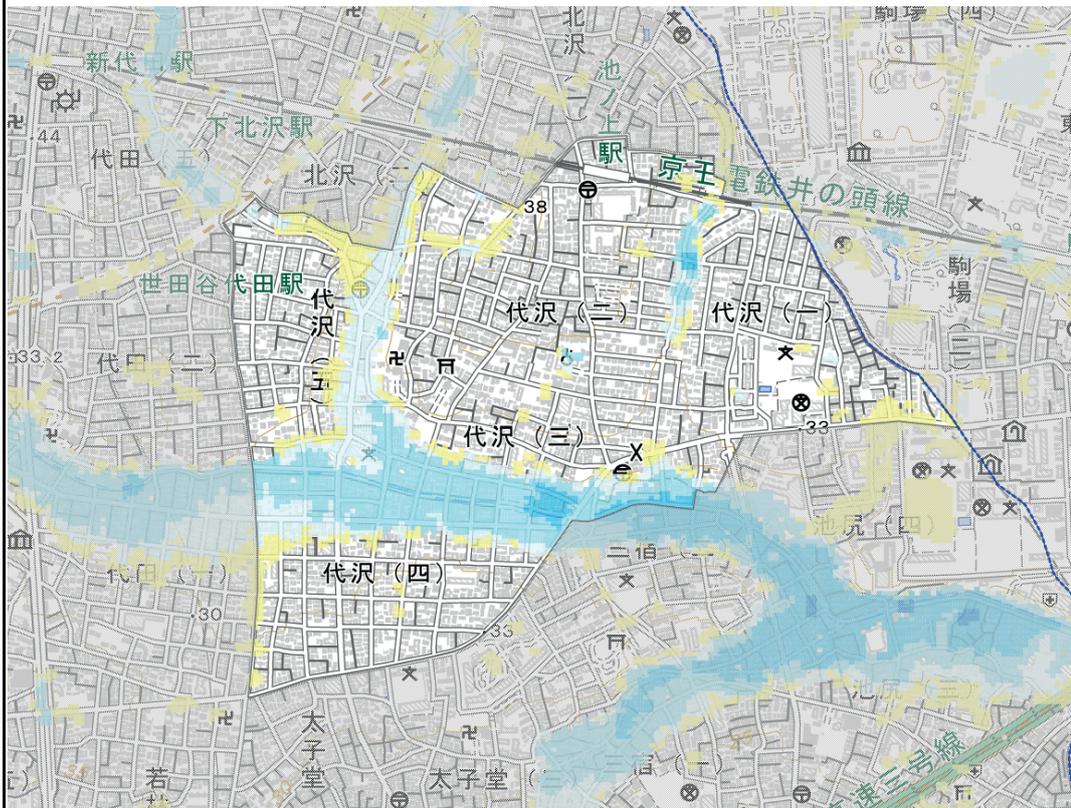
# (4)被害想定

## 被害棟数分布

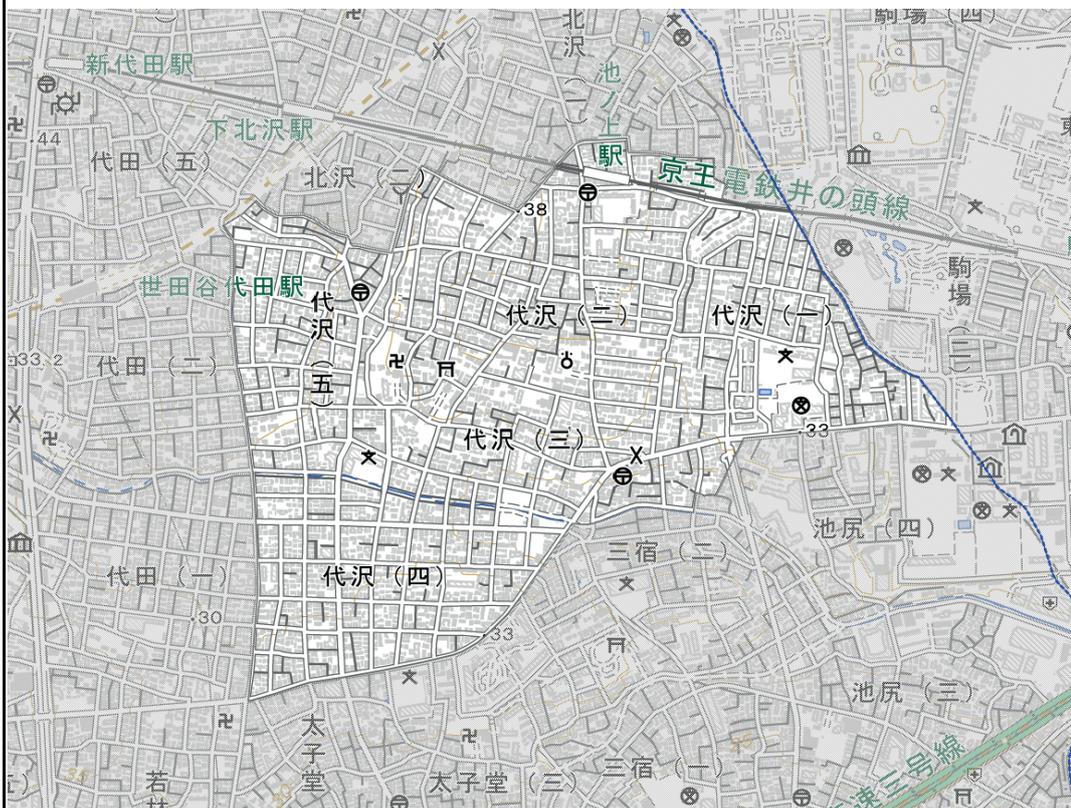


# (4)被害想定

## 浸水想定(内水氾濫・中小河川洪水版)



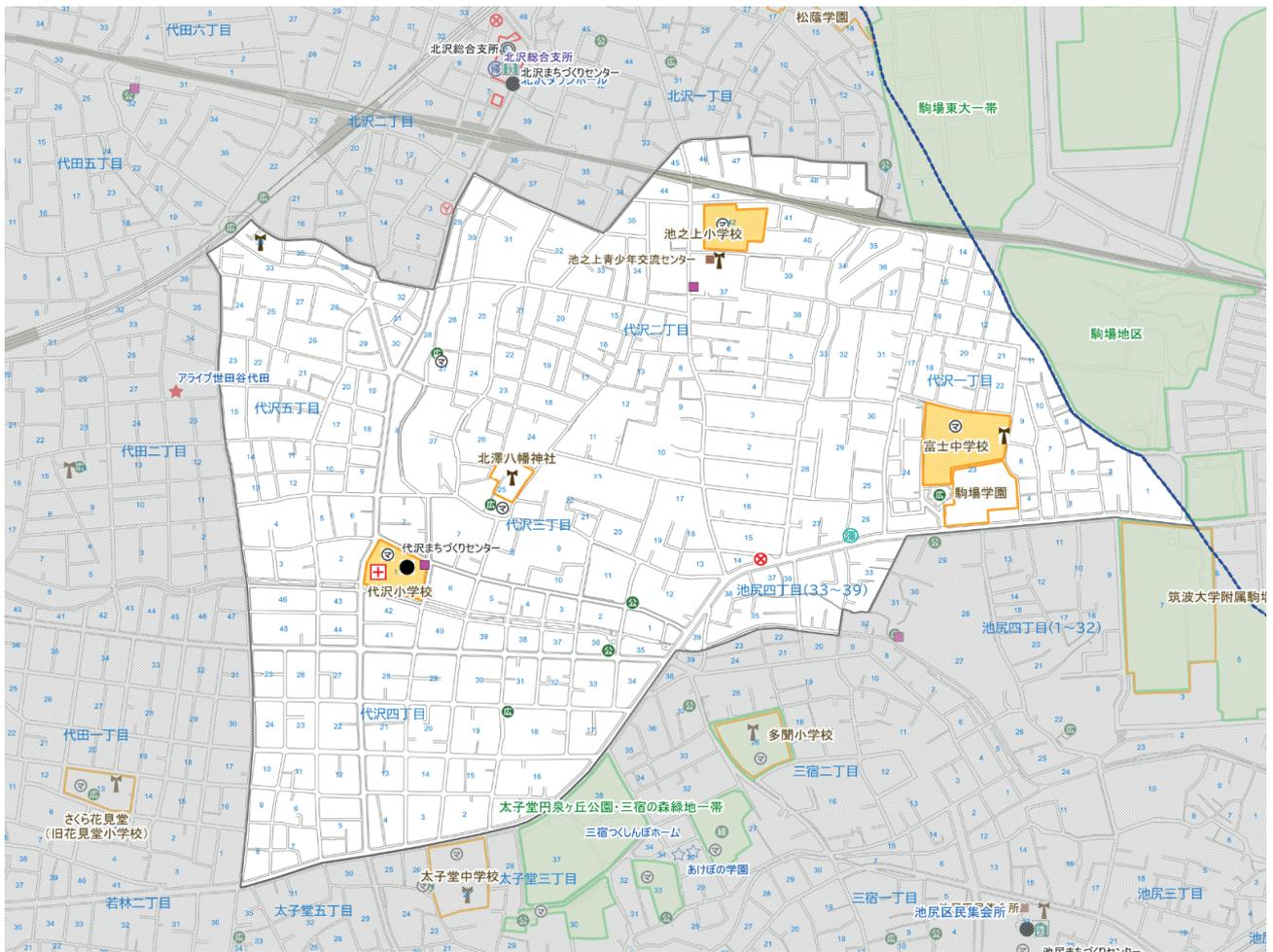
## 浸水想定(多摩川洪水版)



## (5)防災資源一覧

広域避難場所	駒場地区 駒場東大一带 太子堂円泉ヶ丘公園・三宿の森緑地一带				
一時集合所	区立シモキタ雨庭広場 代沢せせらぎ公園 代沢四丁目広場 代沢小学校 池之上小学校 池之上青少年交流センター 富士中学校 北沢川緑道 北沢八幡児童遊園				
指定避難所	代沢小学校 池之上小学校 富士中学校				
予備避難所	駒場学園 北沢八幡神社				
福祉避難所(母子)					
福祉避難所(高齢者)					
福祉避難所(障害者)					
水害時避難所(第1次)		野川・仙川洪水時避難所			
水害時避難所(第2次)					
土砂災害時避難所	池之上青少年交流センター				
避難所救護所	代沢小学校				
東京都災害拠点病院					
東京都災害拠点連携病院					
緊急医療救護所					
一時滞在施設	東洋ドライループ(株)				
一時避難施設(車中避難)		帰宅困難者支援施設		0	ヶ所
ボランティアマッチングセンター					
マンホールトイレ	5	防災行政無線塔	4	緑地	0
輸送拠点					
給水拠点					
広域用防災倉庫					
土のうステーション	代沢まちづくりセンター 池之上青少年交流センター				
警察署・交番	淡島通交番				
消防署・出張所					

# (6)防災資源マップ



- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| ◎ 総合支所             | ■ 広域避難場所          |
| ● まちづくりセンター        | ■ 指定避難所           |
| Ⓢ セタがや災害ボランティアセンター | ■ 予備避難所           |
| Ⓜ 広域用防災倉庫          | ■ 福祉避難所(母子)       |
| 🚰 給水拠点             | ★ 福祉避難所(高齢者)      |
| 📡 防災行政無線塔          | ☆ 福祉避難所(障害者)      |
| 🚻 マンホールトイレ         | 🏠 水害時避難所(第1次)     |
| 🚉 土のうステーション        | 🏠 水害時避難所(第2次)     |
| 🚓 警察署              | 📍 野川・仙川洪水時避難所     |
| 🚔 交番               | 📍 水害時避難所(狛江市)     |
| 🚒 消防署              | 📍 水害時避難所(調布市)     |
| 🚒 消防出張所            | 📍 土砂災害時避難所        |
| 📍 身近な広場            | 🏠 避難所救護所          |
| 🌳 公園               | 🏠 東京都災害拠点病院       |
| 🌲 緑地               | 🏠 東京都災害拠点連携病院     |
|                    | 🏠 緊急医療救護所         |
|                    | 🚰 一時滞在施設          |
|                    | 🏠 帰宅困難者支援施設       |
|                    | 📍 ボランティアマッチングセンター |
|                    | 🚰 輸送拠点等           |
|                    | 🚰 一時避難施設(車中避難)    |

出典

世田谷区土砂災害ハザードマップ 令和6年7月発行  
 世田谷区の町丁目別人口と世帯数 令和6年3月1日  
 世田谷区の年齢別人口 令和6年3月1日  
 世田谷区洪水・内水氾濫ハザードマップ(多摩川洪水版、内水氾濫・中小河川洪水版)令和6年7月発行  
 世田谷の土地利用2021 世田谷区土地利用現況調査  
 世田谷区GISオープンデータ  
 令和2年国勢調査による 東京都の昼間人口(従業地・通学地による人口)第11表  
 地域危険度一覧表(地震に関する地域危険度測定調査[第9回]) 令和4年9月  
 首都直下地震等による東京の被害想定 報告書 令和4年5月25日  
 世田谷区防災マップデータ 令和6年3月

## (7)区民アンケート(代沢地区)

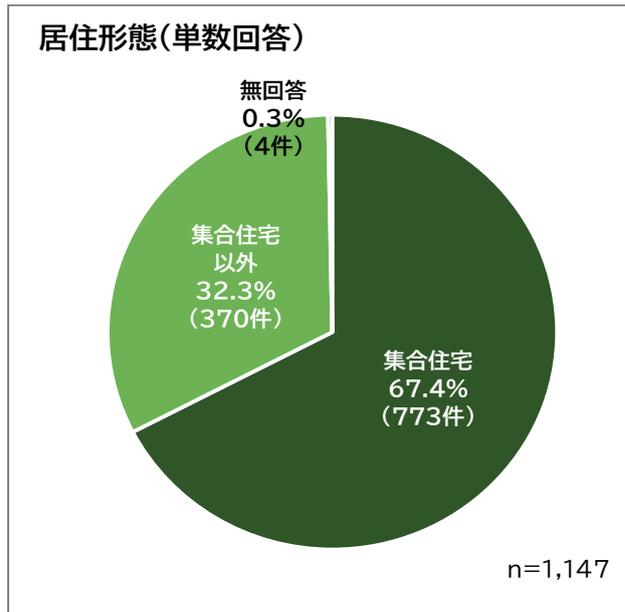
このアンケートは、今後の区内各地域及び地区における災害関連施策の検討や取組みに活用することを目的として、令和6年度に災害対策課が実施した「在宅避難支援事業(防災カタログギフト)」に合わせて行ったものである。

なお、以下に記載している回答集計結果は、カタログギフト申込者のうち、WEBで申し込みをした区民へ任意での回答を依頼し、令和6年8月9日から9月8日までに回収できた分である。

### 単純集計(1/5)

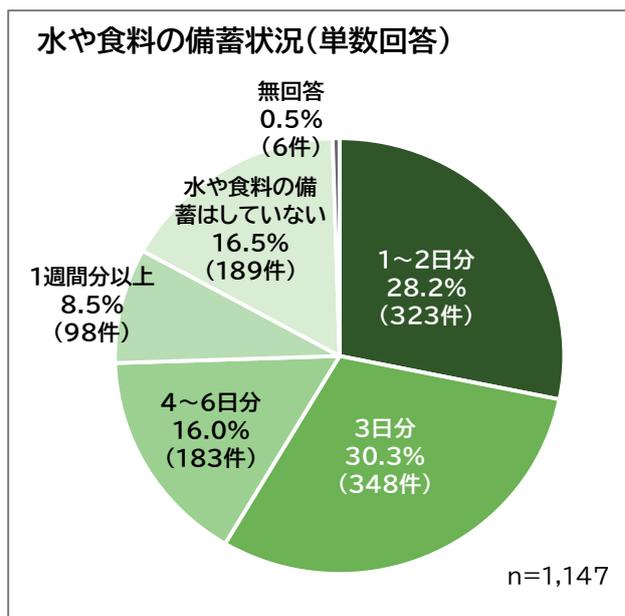
#### 居住形態

【1】あなたはマンションなどの集合住宅にお住まいですか。



#### 水や食料の備蓄状況

【2】あなたのご家庭では、災害に備えて水や食料は何日分備蓄していますか。

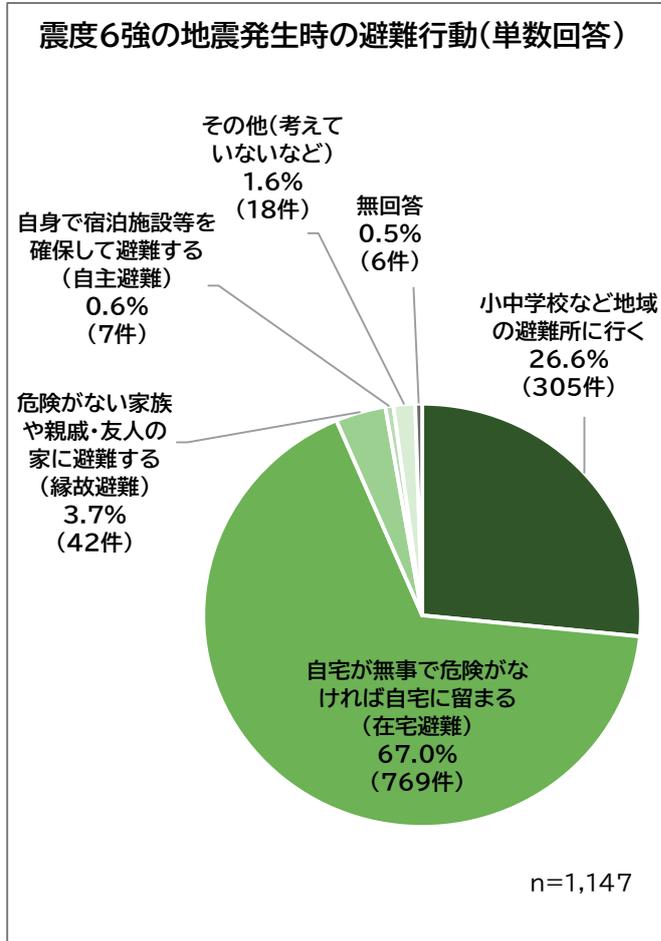


# (7)区民アンケート(代沢地区)

## 単純集計(2/5)

### 震度6強の地震発生時の避難行動

【3】震度6強の大きな地震が発生した場合、どのような避難行動をとりますか。



## (7)区民アンケート(代沢地区)

単純集計(3/5)

### 災害時の心配ごと

【4】災害が起こった場合、どのようなことが心配ですか。

#### 災害時の心配ごと(複数回答)



n=1,147

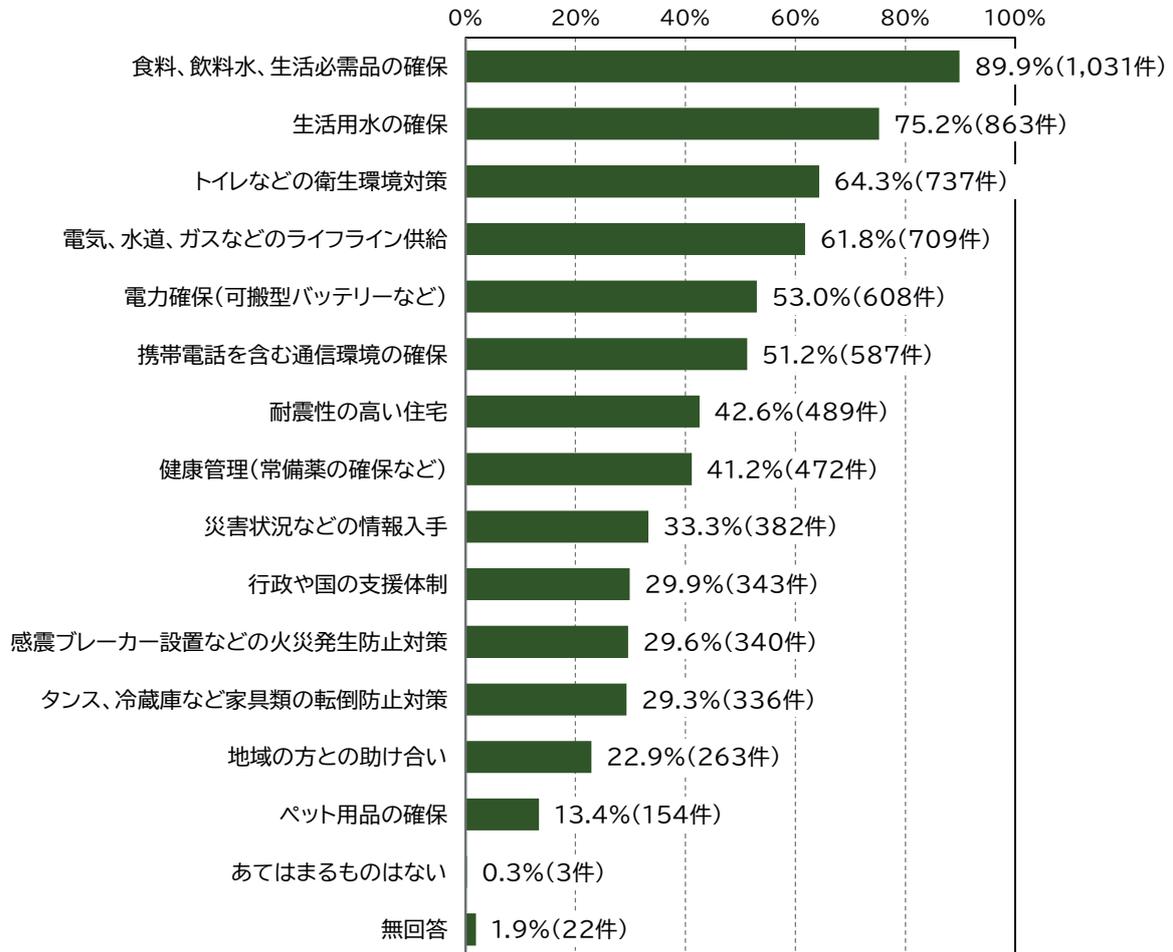
## (7)区民アンケート(代沢地区)

### 単純集計(4/5)

#### 在宅避難をするために必要だと思うこと

【5】区では、震災時に自宅が安全であれば、そのまま自宅で避難生活を送る「在宅避難」を推奨しています。在宅避難をするためには、どのようなことが必要だと思いますか。

#### 在宅避難をするために必要だと思うこと(複数回答)



n=1,147

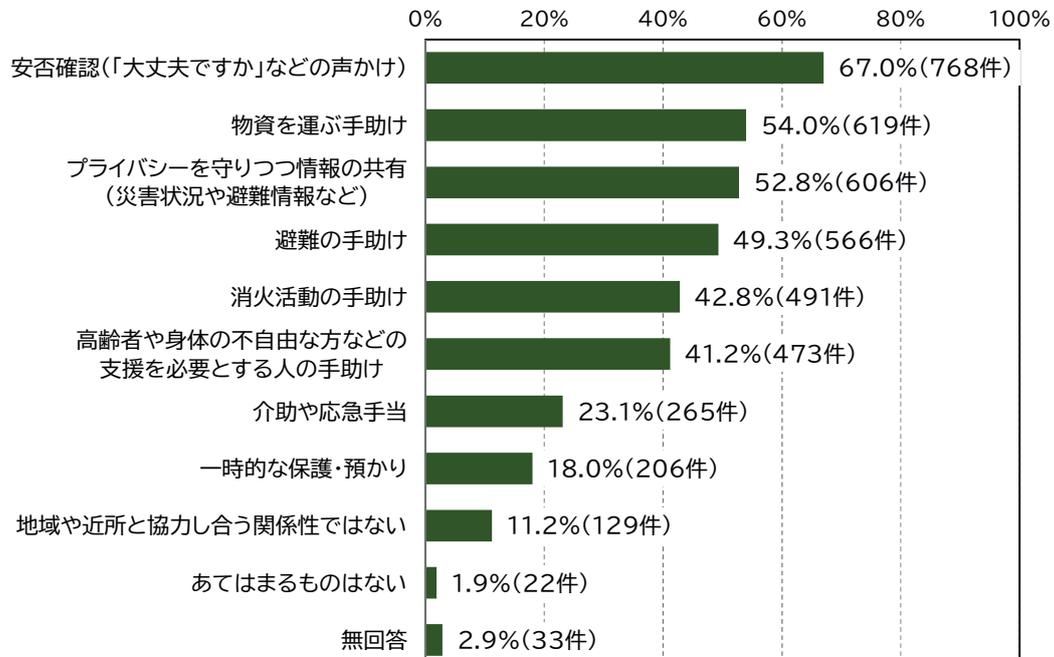
## (7)区民アンケート(代沢地区)

単純集計(5/5)

### 災害時にできる住民同士の支援

【6】災害時に地域や近所の住民同士でどのような支援(手助け)ができると思いますか。

#### 災害時にできる住民同士の支援(複数回答)

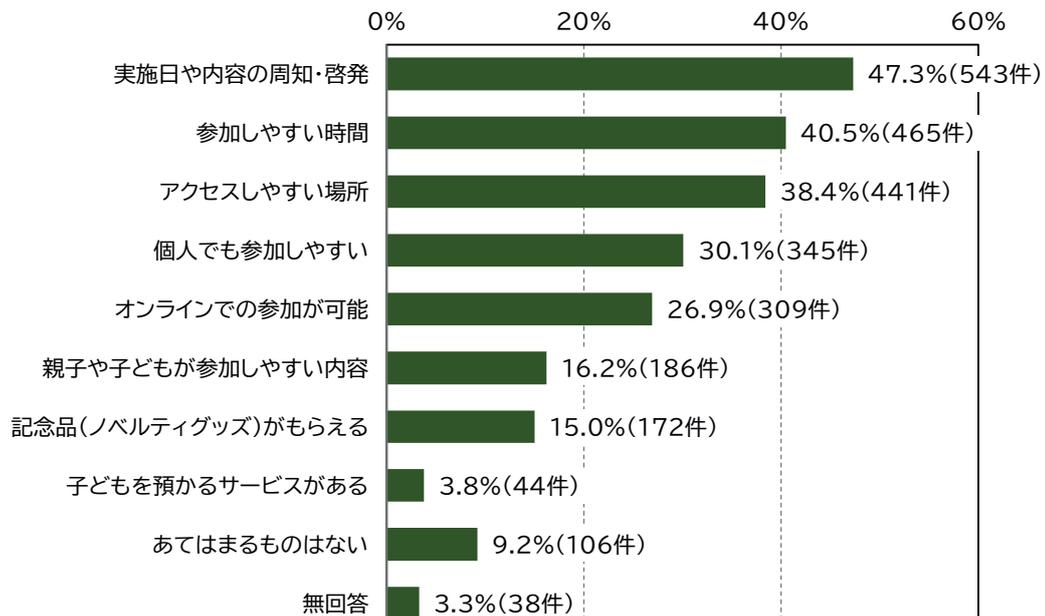


n=1,147

### 防災訓練や防災教室への参加意向

【7】どのようなことがあれば、世田谷区が実施している防災訓練や防災教室に参加したいと思いますか。

#### 防災訓練や防災教室への参加意向(複数回答)



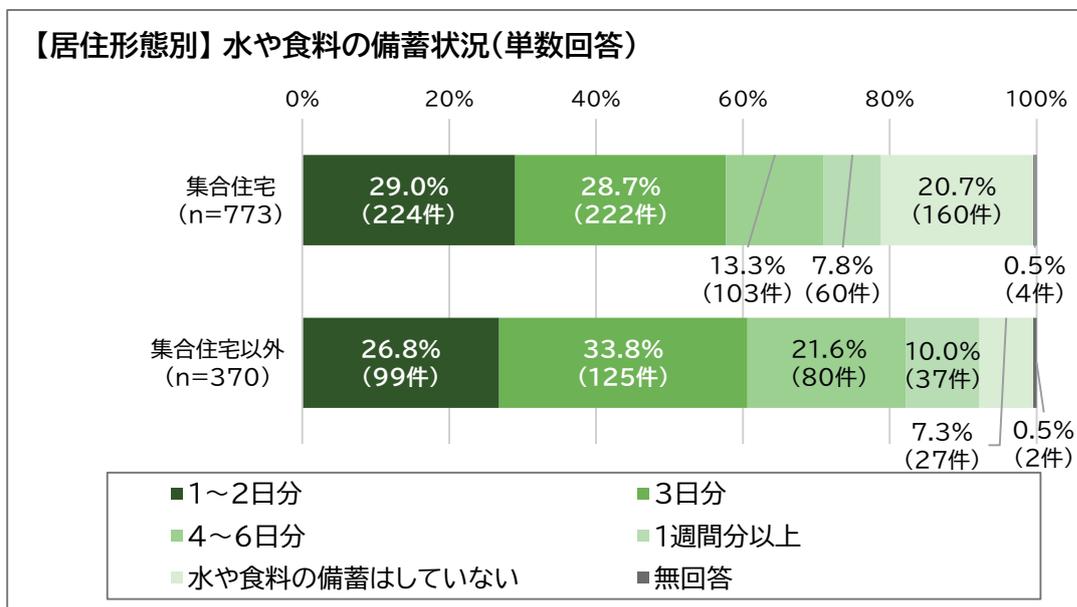
n=1,147

## (7)区民アンケート(代沢地区)

### クロス集計(1/4)

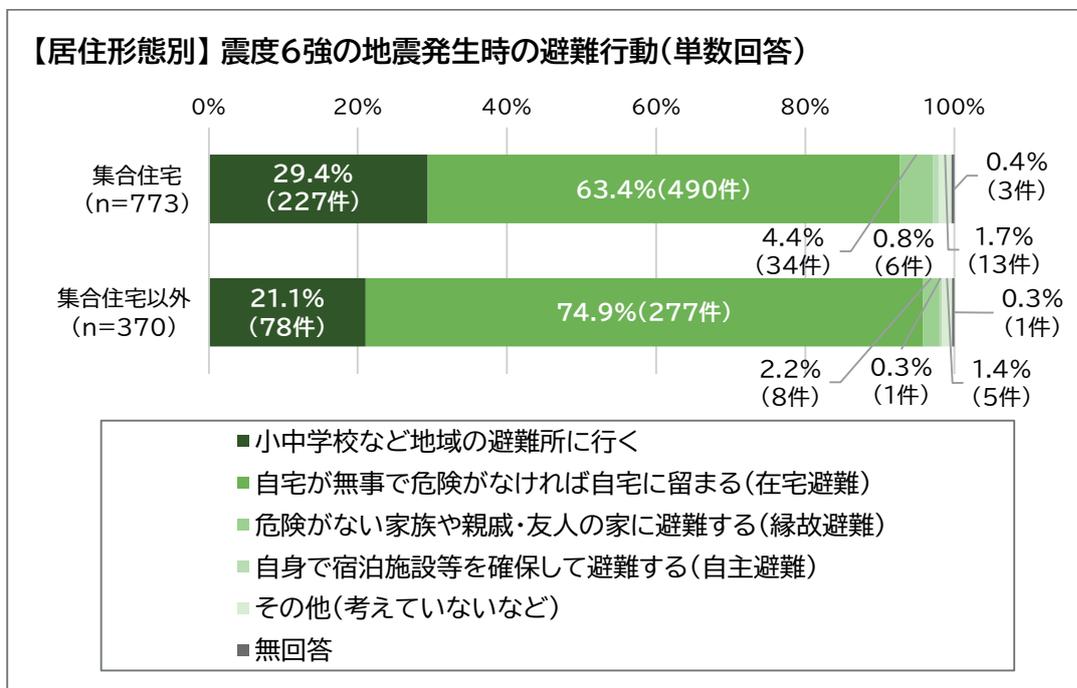
#### 水や食料の備蓄状況

【2】あなたのご家庭では、災害に備えて水や食料は何日分備蓄していますか。



#### 震度6強の地震発生時の避難行動

【3】震度6強の大きな地震が発生した場合、どのような避難行動をとりますか。

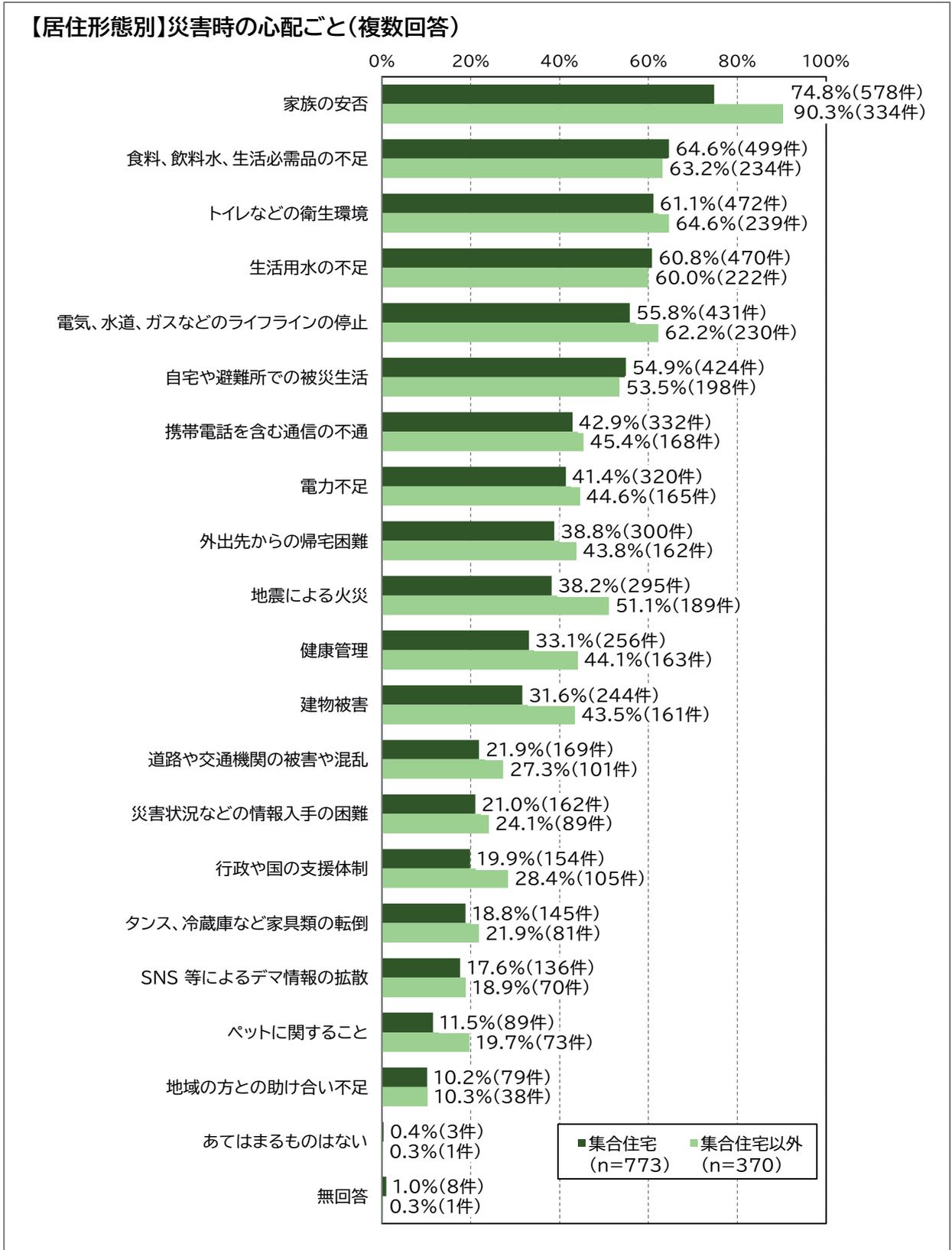


# (7)区民アンケート(代沢地区)

## クロス集計(2/4)

### 災害時の心配ごと

【4】災害が起こった場合、どのようなことが心配ですか。



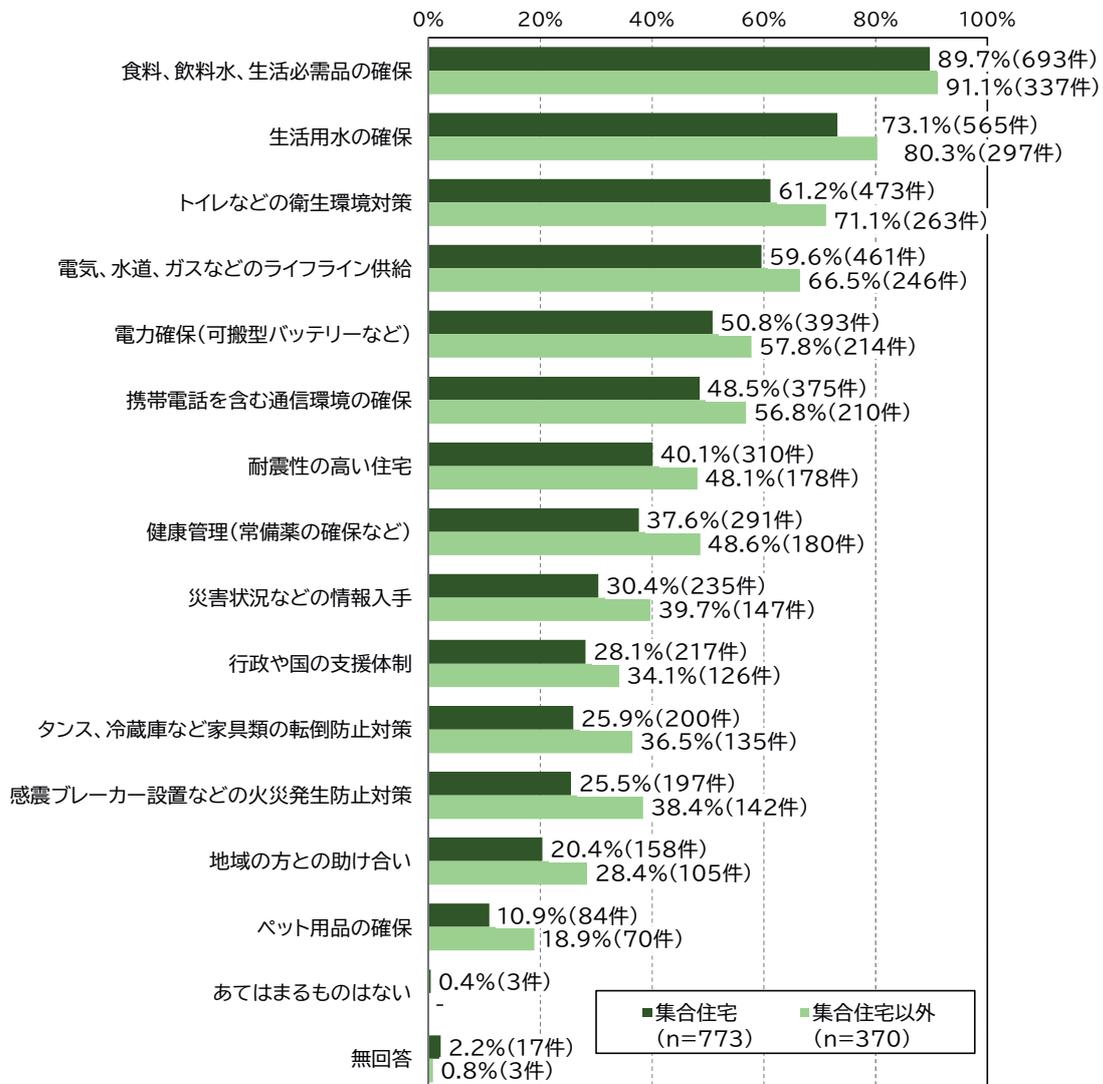
# (7)区民アンケート(代沢地区)

## クロス集計(3/4)

### 在宅避難をするために必要だと思うこと

【5】区では、震災時に自宅が安全であれば、そのまま自宅で避難生活を送る「在宅避難」を推奨しています。在宅避難をするためには、どのようなことが必要だと思いますか。

【居住形態別】在宅避難をするために必要だと思うこと(複数回答)

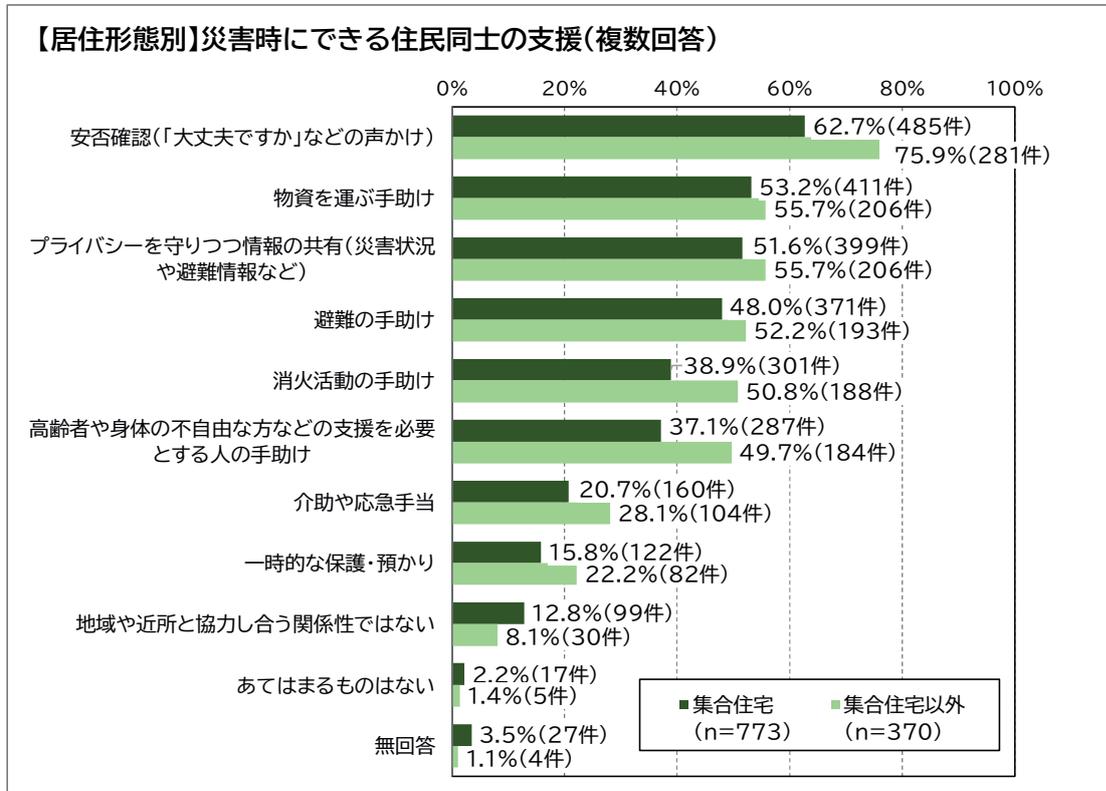


## (7)区民アンケート(代沢地区)

### クロス集計(4/4)

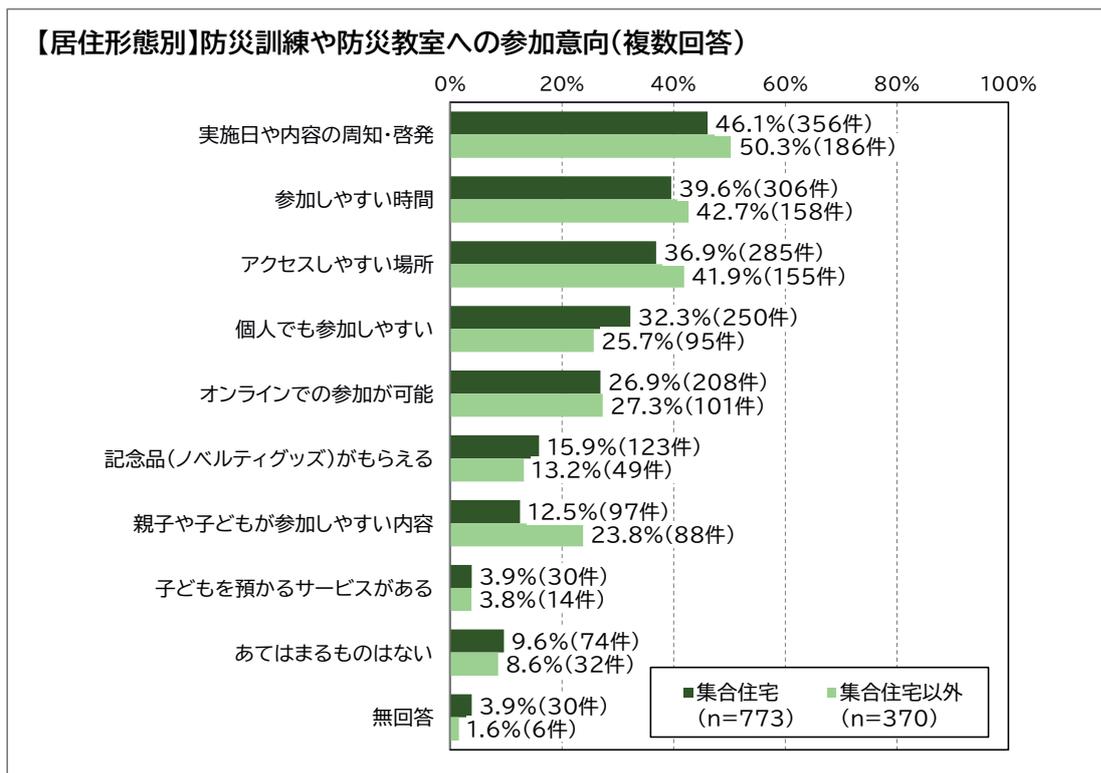
#### 災害時にできる住民同士の支援

【6】災害時に地域や近所の住民同士でどのような支援(手助け)ができると思いますか。



#### 防災訓練や防災教室への参加意向

【7】どのようなことがあれば、世田谷区が実施している防災訓練や防災教室に参加したいと思いますか。



## 2 各団体の防災活動～現在の取組状況～

団体名	防災担当者数	防災に関する会議				防災活動、資機材配備等の実施				消火資機材の配備	
		実施している	実施していない	会議名	実施回数 (年間)	実施している	実施していない	配備している	配備していない	スタンドパイプ	
										数量	場所
下代田東町会	38	○		下代田東町会 防災部	6	○		○		3	町会内
代沢2丁目北町会	10	○		防災会議	2	○		○		2	池小町会防災倉庫、池之上青少年交流センター
代沢中町会	47	○		代沢中町会防災会議	3	○		○		3	代沢中町会防災倉庫
下代田西町会	5	○		下代田西町会 防災会議	2	○		○		3	防災倉庫他
代沢4丁目西町会	4		○			○		○		4	町会内適宜
代沢五丁目町会	8	○		代沢五丁目町会 防災懇談会	1	○		○		4	町会内
代沢5丁目東町会	7	○		代沢5丁目東町会 防災部会	1~ 2	○		○		1	代沢5丁目東町会 防災公庫

団体名	消火資機材の配備						防災訓練等の実施			
	D型ポンプ		消火器		その他		実施している	実施していない	防災訓練	
	数量	場所	数量	場所	名称	場所			回数	実施場所
下代田東町会	1	町会防災倉庫	30	町会内	発電機	町会防災倉庫	○		2	地区会館 富士中避難所
代沢2丁目北町会	3	池小町会防災倉庫	複数	町会内	テント ブリキバケツ	町会防災倉庫	○		1	東電寮広場 池之上小避難所
代沢中町会					防災用水槽 ブリキバケツ	代沢中町会 防災倉庫	○		3	北沢八幡神社境内、 児童遊園、富士中避難所
下代田西町会	1	防災倉庫	3	町会専用 防災倉庫	発電機 テント (3)	防災倉庫	○		3	せせらぎ公園 町内 代沢小避難所
代沢4丁目西町会							○		2	北沢川緑道 代沢小避難所
代沢五丁目町会							○		3	町内 代沢小避難所
代沢5丁目東町会			2	代沢5丁目 東町会 防災倉庫			○		1 ～ 2	代沢小避難所

団体名	防災訓練等の実施				防災マップ											
	救命救急講習会		その他		作成済	作成中	作成検討中	作成予定なし	掲載情報							
	回数	実施場所	訓練名称	実施場所					一時集合所	広域避難場所	避難所	街路消火器	防火水槽	震災用井戸	消火栓	
下代田東町会	1	地区会館			○					○	○	○	○	○	○	○
代沢2丁目北町会			避難所 運営訓練見学	富士中学校	○					○	○	○	○	○	○	○
代沢中町会			鎮守の 杜の防 災フェス	北澤八幡 神社、北 沢八幡児 童遊園	○					○	○	○	○	○	○	○
下代田西町会			放水訓 練	せせらぎ 公園他	○					○	○	○	○	○	○	○
代沢4丁目西町会			放水or 救命救 急訓練	緑道	○					○	○	○	○			○
代沢5丁目町会					○					○	○	○	○			○
代沢5丁目東町会					○					○	○	○	○	○		○

団体名	防災マップ	防災士等の数				災害時連携・協定 (区を除く)					避難行動要 支援者協定		
	掲載情報	防災士	把握していない	地域防災リーダー	把握していない	他団体との連携	協定締結	特になし	連携先 ・内容	協定先 ・内容	締結している	検討中である	予定はない
	その他												
下代田東町会	スタンドパイプ置場	1		2				○			○		
代沢2丁目北町会	AED、病院	2		1				○			○		
代沢中町会	AED、防災倉庫、給水拠点、(英語版)	1		1				○			○		
下代田西町会	AED、病院	1		3				○			○		
代沢4丁目西町会	AED、スタンドパイプ、防災倉庫、病院、公衆電話、浸水危険区域		○		○			○			○		
代沢五丁目町会	AED、裏面英語版	1	○		○			○			○		
代沢5丁目東町会	AED、スタンドパイプ、防災倉庫、防災無線(2次元コード、裏面英語版)	1			○			○			○		

団体名	避難行動要支援者対策				連絡手段の確保			防災活動に関するマニュアル (避難所運営マニュアルを除く)				
	日頃からの 見守り活動	避難行動 要支援者体験	その他	特に実施 していない	簡易無線	連絡網の 作成・整備	その他	策定済み	策定中	検討中	予定なし	名称
下代田東町会	○	○			○						○	
代沢2丁目北町会	○					○				○		
代沢中町会	○				○	○		○				防災・防犯部員の災害時 活動心得
下代田西町会	○					○				○		
代沢4丁目西町会	○										○	
代沢五丁目町会	○									○		
代沢5丁目東町会				○ ※対象 なし						○		

団体名	救出救助に係る資機材の配備														保管場所			
	配備していない	配備している	リアカー	はしご	脚立	担架	救急セット	ヘルメット	救助工具セット	バール	スコップ	手おの	のこぎり	ジャッキ		両口ハンマー	ツルハシ	その他
下代田東町会	○		1			1	1	20	1	1							ガスポン パ、 発電機	下代田東 町会防災 倉庫
代沢2丁目北町会		○	1			1	1	5						1※油 圧式				代沢2丁目 北町会防 災倉庫
代沢中町会		○			1	6	3	50	3					5※油 圧式				代沢中町 会防災倉 庫
下代田西町会		○		1	1	1	2	5	2								ガスポン パ、 発電機	下代田西 町会倉庫
代沢4丁目西町会		○	1				1	7	1									
代沢五丁目町会		○	1		2	1	1	12	2	3	1		1	2※油 圧式	1			代沢五丁 目町会倉 庫
代沢5丁目東町会		○	1				1	7		1	1		1	1※油 圧式	1		ロープ 2	代沢5丁 目東町会 防災倉庫

団体名	食糧等の備蓄														
	備蓄していない	備蓄している	アルファ米	ビスケット・乾パン	おかゆ	飲料水	缶詰類	レトルト食品類	カセットコンロ	災害用食料 その他	非常用トイレ	照明	発電機	蓄電池セット	給水タンク
下代田東町会		○	○	○	○	○	○	○				○	1		
代沢2丁目北町会		○	○	○		○	○			○	○	○ (LED強力ライト)	1	1	1
代沢中町会		○	100			12	○	○			○	○ (スタンド式灯光器2基)	4		
下代田西町会	○								2				2	2	
代沢4丁目西町会	○													2	
代沢五丁目町会		○	150	100		16	60	1			16				
代沢5丁目東町会	○					○		○			○	○ (ヘッドライト、LED強力ライト)		○	○

団体名	食糧等の備蓄			その他の防災活動
	その他	保管場所	備蓄品 配布先	
下代田東町会		下代田東町会防災倉庫		
代沢2丁目北町会	災害時炊き出し用 釜、飯ごう多数	池之上小内町会防災倉庫	町会住民	
代沢中町会	災害時炊き出し用釜 (8kg用)3升、災害 時用仮設トイレ	代沢中町会防災倉庫		
下代田西町会		下代田西町会倉庫		
代沢4丁目西町会				
代沢5丁目町会		代沢5丁目町会倉庫	代沢5丁目町会 管轄住民	
代沢5丁目東町会	ポット、湯飲み、浄水 ストロー	代沢5丁目東町会防災倉 庫、会長宅敷地内	町会会員世帯	

### 3 代沢地区の課題と取り組み

#### 課題1 自助の取り組みの強化 ～自分や家族の命を守るために～

##### ■意見

- ・自宅の耐震化や家具の転倒防止対策の意識がまだ低い。
- ・家庭での備蓄が徹底されていない。
- ・木造密集地域では、火事を出さないための対応策が必要である。

##### ■地区としての今後の取り組みの方向性

- ・自宅の耐震化や家具の転倒防止について周知していく。
- ・家庭での備蓄物品の推進をPRしていく。
- ・家庭用消火器や感震ブレーカーの設置を推進する。

##### ■各団体の今後の取り組みの方向性

- ・町会だよりに防災コーナーを設け、テーマを決めてPRしていく。(下代田東町会)
- ・家具の転倒防止について、町会費の集金などの際に班長を通して周知していく。(下代田東町会)
- ・町内の防犯パトロール車(青パト車)を広報車としても利用して、防災のPR(備蓄品、消火器共同購入、自宅の耐震化、防災行事開催案内等)をする。(下代田東町会)
- ・家族内の取り決めや備蓄品チェックといった呼びかけを検討する。(代沢2丁目北町会)
- ・飲料水の確保、伝染病予防の衛生面の取り組みの必要性について、呼びかけていく。(代沢2丁目北町会)
- ・防災グッズの配布や、商店会の街路灯に標語を掲示するなど、PRを継続して実施していく。(代沢2丁目北町会)
- ・防犯カメラの設置をきっかけとして安全意識を高めていく。(代沢2丁目北町会)
- ・防災用備蓄品のあっせんや、家庭用消火器の下取りと更新を行っていく。(代沢2丁目北町会)
- ・町会の子ども会などで備蓄品の情報などを、子ども達に伝えることによって、若い父母の世代に周知を図っていく。(代沢中町会)
- ・防災用品、備蓄品等の共同購入をする仕組みを、代沢地区として考えたい。(代沢中町会)
- ・各家庭での家具の転倒防止や備蓄品、消火器の設置を町会回覧などで繰り返し呼びかけていく。(下代田西町会)
- ・町会で備蓄物品購入のアンケートを行い、共同購入する仕組みを考えたい。(下代田西町会)
- ・区の「家具転倒防止器具の取付支援」の利用が進むよう、職員が訪問する際に必要な方へパンフレットをお渡ししていきたい。(あんしんすこやかセンター)

## 課題2 共助の取り組みの強化 ～担い手・協力者を増やすために～

### ■意見

- ・隣同士の付き合いが希薄になってきている。特に若い世代の交流がない。
- ・代沢地区は、昼間の若年人口が少ない。支援者となる人手が不足する。
- ・安否確認や避難所運営の役割を担う町会構成員の高齢化が懸念される。
- ・地区内の事業所や私立学校との連携が希薄である。

### ■地区としての今後の取り組みの方向性

- ・若い世代へ働きかけ、いざという時の担い手を増やしていく。
- ・地区内の事業者や学校、地域団体との連携を考える。

### ■各団体の今後の取り組みの方向性

- ・駒場学園高校と合同で防災訓練を行えるように検討するなど、地元の企業や高校と訓練や備蓄倉庫の共有などを働きかけていく。(下代田東町会)
- ・集合住宅の住民に、町会員であるという意識を啓発していく。(下代田東町会)
- ・納涼祭に起震車やまちかど防災車を呼ぶなど、町会の事業に防災の要素を取り入れ、多世代にアプローチできるプランを考えていく。(下代田東町会)
- ・町会の青年部に防災の担い手として取組んでもらうよう働きかけていく。(下代田東町会)
- ・小学生・中学生にも参加してもらえるような防災訓練を目指していく(代沢2丁目北町会)
- ・防災訓練に小中学生、特に高校生の参加を呼びかけていく。(代沢2丁目北町会)
- ・町会の歳末パトロールに高校生の参加を検討する。(代沢2丁目北町会)
- ・人材確保の手段として非常時の役員制度を採用し、町会に理解のある若い人を非常勤役員として登録した。さらに、いざという時に若い世代の父母に活動してもらう取り組みを広げたい。(代沢中町会)
- ・子供会の活動に防災訓練の要素を盛り込み、保護者への啓発に取り組んでいく(代沢中町会)
- ・中学生、高校生が防災訓練に参加してもらえるような工夫をしていく。(代沢中町会)
- ・増えている外国人居住者に対し町会加入を促すとともに、外国人向けの多言語版の防災マップを作成して災害時の担い手を増やしていく。(代沢中町会)
- ・新しいマンションの住人へは、管理組合と連携してアプローチしていく。(代沢中町会)
- ・町会のホームページを立上げ、防災情報を提供できるようにする。(代沢中町会)
- ・「防災訓練」として人を集めるのではなく、お祭りや資源回収など人が集まるイベントとコラボして若い人たちを上手く巻き込んで行きたい。(下代田西町会)
- ・昼間の発災直後の協力者として、地区内にある企業との交流を進める。(代沢4丁目西町会)
- ・スタンプラリーなどのイベントに防災の要素を取り入れ、まちの魅力を親子で発見し

- ながら、楽しんで防災意識を向上させるプランを考えたい。(代沢4丁目西町会)
- ・町会として発災時防災訓練を実施するとき、商店街やPTAに声をかける。(代沢五丁目町会)
- ・町会が主催する座談会など、様々な年代の人が気軽に参加してもらえる機会をつくり支援者を募っていく。(代沢五丁目町会)
- ・防災訓練の際は、集まった参加者に、その場でボランティアとして訓練の役割を担ってもらうようにする。(代沢五丁目町会)
- ・町会の限られたブロックで訓練を行うことや、Facebook等のSNSを利用して情報発信するなど、防災訓練を身近に感じてもらい参加者が増えるように工夫していく。(代沢五丁目町会)
- ・町内にあるビルの管理者や保育園と共同で防災訓練を実施するなど、発災時の連携・協力について協議していく。(代沢5丁目東町会)
- ・町会合同の防災訓練を実施している。(代沢五丁目町会、代沢5丁目東町会)

### 課題3 安否確認と避難行動要支援者対策 ～命を救うために～

#### ■意見

- ・避難行動要支援者協定を結んでいるが、本当に支援が必要と思われる人が手をあげているか不安がある。
- ・避難行動要支援者の情報を様々な団体が個別に把握している。いざという時の連携が明確でない。
- ・災害発生時の避難行動要支援者の具体的な担当が決まっていないところもある。
- ・災害発生直後は、全ての人が必要となる可能性がある。ご近所同士の安否確認の方法について考える必要がある。

#### ■地区としての今後の取り組みの方向性

- ・避難行動要支援者とは、平時から顔の見える関係を築いていく。
- ・いざという時の団体同士の連携について検討を行う。
- ・災害発生時の安否確認の方法について、担当やエリアなどを含めた具体的な取り組みを検討する。
- ・安否確認の協力者・支援者を確保する。

#### ■各団体の今後の取り組みの方向性

- ・避難行動要支援者と普段からの繋がりの中で信頼関係を築き、緊急時に必要な情報を把握していく。(全町会)
- ・平時からの見守りを今後もしっかり続けていく。(全町会)
- ・避難行動要支援者の近所の方に協力をお願いしていく。(代沢中町会)
- ・災害発生時の安否確認が迅速に行われるよう、玄関への表示物の掲示などの方法を、区全体の取り組みとなるよう提案していく。(代沢中町会)

- ・防犯パトロールのメンバーによる要配慮者への訪問活動を続けていく。(下代田東町会、代沢4丁目西町会、代沢5丁目東町会)
- ・要支援者対策について各団体と話し合える機会を設けていく。(あんしんすこやかセンター、社会福祉協議会、民生・児童委員協議会、まちづくりセンター)

#### 課題4 初期消火と救出救助 ～命を救うために～

##### ■意見

- ・災害発生時、自分や家族の安全が確保できれば、近隣の人たちの命を救うために、倒壊家屋からの救出や初期消火という意識を育てる必要がある。
- ・スタンドパイプは誰もがすぐに使えるという状況ではない。鍵を開けられる人や操作できる人が限定されている。
- ・救出救助を行うための機材の配備場所を知らない人が多い。取扱い方法もわからない。
- ・初期消火や救出救助活動は一人ではできない。チームでの対応が必要である。

##### ■地区としての今後の取り組みの方向性

- ・消火器やスタンドパイプなどの消火器具を充実させ、設置場所や取扱い方法を周知していく。
- ・救出救助器具の配備を充実させ、配備場所や取扱い方法を周知していく。
- ・初期消火や救出救助の担い手を確保する。

##### ■各団体の今後の取り組みの方向性

- ・消火器具の取扱い訓練を行い、人材を育成していく。(全町会)
- ・救出救助器具の取扱い訓練を行い、人材を育成していく。(全町会)
- ・学校行事やイベントの中で、消火器具や救助器具、救命法について学ぶ機会を設けるように働きかけていく。(下代田東町会)
- ・町会主催イベントの人が多く集まる機会に耐震訓練、消火器訓練を引き続き繰り返す行う。(下代田東町会)
- ・池之上小避難所運営訓練でのスタンドパイプ操作訓練は、参加者に人気があるので、改築工事後も継続して実施したい。(代沢2丁目北町会)
- ・防災教室などを開催し、町内の防災意識向上を図るため、その方法、手段を検討する。(代沢2丁目北町会)
- ・防犯パトロールなどの機会を利用して、街路消火器のチェックや消火栓の位置の確認を行う。(代沢4丁目西町会)
- ・ビル所有者が防災訓練を行うとき、町会も一緒に加わり、訓練を実施することによって人材育成につなげたい。(代沢5丁目東町会)

## 課題5 避難行動と避難場所の周知 ～助かった命を守るために～

### ■意見

- ・代沢地区の地形はアップダウンが多く、急な上り坂や階段など、車いすでは通行できない所もある。道幅も狭く、行き止まりも多い。
- ・住宅街のため、公園や広場等のスペースが少なく、一時集合所の確保が難しい。
- ・在宅避難者に対して、情報や食料などを提供する仕組みがない。
- ・正確な情報を把握するための手段の周知が必要である。

### ■地区としての今後の取り組みの方向性

- ・避難所の場所や避難ルートの周知を図っていく。
- ・一時集合所の確保を進める。
- ・在宅避難者等に対する支援について検討する。
- ・正確な情報を把握するためのツールの周知を図る。

### ■各団体の今後の取り組みの方向性

- ・町会内の施設等に声をかけ、一時集合所の確保に努める。(全町会)
- ・池尻4丁目の一部が町会の区域内に入っており、町会員が混乱しないよう、町会だよりを使って定期的に避難所について周知していく。(下代田東町会)
- ・在宅避難者の孤立を防ぐ情報や食事・物資の配布、避難行動要支援者の避難を消防などと連携し救助体制を検討し訓練を行っていく。(下代田東町会)
- ・避難ルートの周知を図るため、表示や案内の設置について継続して取り組む。(代沢2丁目北町会)
- ・町会の防災マップをリニューアルし、全戸配布する。(代沢2丁目北町会)
- ・3者協定(北澤八幡神社・町会・区)を締結し、北澤八幡神社が区の予備避難所として位置づけられているので、避難者の受入れ態勢について充実を図るとともに、訓練等を行い、運営に支障がないようにしていきたい。(代沢中町会)
- ・防犯パトロールの際に、地区の危険個所を洗い出し、住宅地図に落とし込む。さらに要配慮者の情報も盛り込んで非常時に使用できる防災マップを作成したい。(代沢中町会)
- ・災害時に迅速に安否確認ができるよう、無事な人は玄関に「無事です」という掲示物(プレート)を貼れるよう検討する。(代沢中町会)
- ・町会だより、掲示板などを利用して防災に関する情報を周知していく。(下代田西町会)
- ・避難行動の際には、ラジオの情報は頼りになる。普段から馴染んでいるラジオの普及を啓発していきたい。(代沢五丁目町会)
- ・災害で被害を受けた人が利用することができる各種助成制度をまとめたパンフレットを作成し、戸別配布したい。(代沢五丁目町会)
- ・防災マップを数年ごとにリニューアルして、町会全戸に配布する。(代沢五丁目町会・代沢5丁目東町会)